



今日の一言

7. 1. 23 校長 淵上 卓也



命を守るための避難訓練



どこの学校でも、年に3回程度避難訓練を実施します。命を守るために大園小学校では、1学期が「火災」2学期が「地震」、そして今学期は、先週「不審者」の避難訓練を行いました。

「不審者」に対応する訓練ですから、不審者役が必要です。今回は、淵上が立候補して不審者役となりました。今までの経験から言うと不審者侵入の訓練の際には、怖がってパニックになる子どもたちがいるので、事前に担任の先生から「校長先生が、不審者役ですよ。」と伝えてもらっていたので、朝から「いつ来るの?」「どこから来るの?」「怖いのか?」・・・とたくさん質問されましたが、淵上は不審者役ですから、少し厳しめの表情で無回答を貫きました。

大園小学校では、「不審者の避難訓練」は、久々だったとか。私が実際に校舎内を徘徊しながら、先生方の言葉掛けの仕方だったり、子どもの誘導の仕方だったり、全校への伝達の仕方だったり、実際にやってみて確認もできたし、課題も見つかりました。いつ何が起こるのかわかりません。必要な訓練だと実感です。

併せて大園っ子に話したのは、学校外で不審者に遭遇することが多いということです。保護者の皆様は「いかのおすし」の約束をご存知ですか?

いか・・・いかない の・・・のらない お・・・おおきなこえでさげぶ
す・・・すぐにげる し・・・しらせる

大園っ子たちは、よく知っていましたよ。安心しました。学校外でも、しっかりと自分の命を守る行動をとってもらいたいと思います。

1学期には、近隣で発生した事案を受け、安全確保のために、訓練ではなく実際に引き渡しと集団下校を実施しました。何もないのが一番ですが、もしもの場合は学校と家庭で力を合わせて子どもたちの命を守っていきましょう。

<今日の一句>

事故・災害

「もしも」の気持ちで
備えよう 卓也

